

認定NPO法人フローレンス 東京マラソン2019チャリティ事業の寄付先団体に初選出

認可保育園事業、病児保育事業、障害児保育事業などを運営する認定NPO法人フローレンスは、東京マラソン2019チャリティ事業の寄付先団体に、このたび初めて選出されました。

東京マラソン2019チャリティ事業では、各人が選んだ団体に10万円以上の個人寄付の場合、希望の方はチャリティ活動をアピールしていただくチャリティランナーとして東京マラソンに参加することができます。2018年実績ではチャリティランナー4000人、寄付件数5,965件、寄付総額415,172,886円(2018年3月31日時点)と、近年日本で最大のチャリティスポーツ事業となっています。

フローレンスは、「障害(医療的ケア)があることを理由に保育が受けられない子どもを、まずは東京でゼロにしたい」という目標を掲げ、障害児保育事業を展開しています。フローレンスは、「障害(医療的ケア)があることを理由に保育が受けられない子どもを、まずは東京でゼロにしたい」という目標を掲げ、障害児保育事業を展開しています。

この目標を応援してくれるチャリティランナーを募集します！

障害(医療的ケア)を理由に、保育が受けられない子どもたち。24時間自宅での介護のため職を失う親御さんたち。障害児に8時間の保育を提供する日本初の事業、「障害児保育園ヘレン」「障害児訪問保育アニー」を待っているご家族がたくさんいます。ぜひこの活動に、ご賛同を宜しくお願いいたします。



東京マラソン2019チャリティ概要<http://www.marathon.tokyo/charity/>

- 東京マラソン2019は、2019年3月3日(日)に開催予定。
- 寄付金およびチャリティランナーの受付は、7月2日(月)より開始される予定です。
- 10万円以上の寄付金をいただいた方の中で、ご希望の方はチャリティランナーとして参加することができます。チャリティランナー募集人数:4,000人(予定)／先着順
- 「アクティブチャリティ」は寄付先事業を行う寄付先団体が、独自のプロモーションやランナー向けプログラムによって、主体的に寄付を呼びかける取り組みです。フローレンスもアクティブチャリティ対象団体です！7月のエントリーに先駆けて団体に直接お申込みいただけますので、spr@florence.or.jpまでお問合せください。

フローレンスのチャリティランナー特典:大会当日の保育サービスや、保育付きランイベント、有名アスリートさんとの交流イベント、アスリートによるキッズかけっこクリニック付ランイベントなど企画しています。皇居近くの神保町オフィスでは皇居ラン時のお荷物お預かりサービスも予定しています。

認定NPO法人フローレンスは、東京マラソン2019チャリティ事業の寄付先団体です。

東京マラソン2019チャリティ公式ウェブサイトアドレス <http://www.marathon.tokyo/charity/>